

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	横手市家庭教育支援チーム「どんぐりすのもり」 (呼称:どんぐりすのもり) URL: https://www.city.yokote.lg.jp/kurashi/1001140/1001242/1009930/1009932.html (横手市ホームページ 横手市家庭教育支援チーム「どんぐりすのもり」)
②活動拠点	横手市民会館
③活動範囲	横手市内全域
④組織体制	9 人 保育士、子育てアドバイザー、児童厚生員、カウンセラー、 ヨガインストラクター、介護福祉士、栄養士、看護師
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 横手市家庭教育支援チーム「どんぐりすのもり」 代表 佐々木 広恵 副代表 齋藤 奈緒美 (TEL) (E-mail) dongurisunomori@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 「子どもの笑顔を守るには、家族の笑顔を守ること。」そんな思いから、子育てに関わる方々を応援する講座やお話会、イベントなどを開催している。 ●学びと交流の場の開催 チームメンバーの多彩な経験や資格を生かし、親子体験イベントの開催、参加者同士の交流の場の提供のほか、就学時健診に併せて開催する子育て講座の講師として、保護者への学びの場の提供を行った。 ●相談への対応 親子イベントの後に行うおしゃべり会やメールで、子育てや家庭教育に関する相談に応じた。相談内容に応じて専門機関に繋ぐなど、教育委員会や福祉関係機関などと連携している。 ●チームの周知 冊子「家庭教育ガイド」にチームの情報を掲載し、小学校入学前で不安を抱える保護者に配布し、チームの取組や相談対応について周知した。また、親子イベントの開催チラシに、チームの紹介や家庭教育支援チームの役割を掲載し、PRを行った。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	(親子イベント:おてがる親子クッキング～「作って食べよう」みそボール～) ・子どもは味噌汁自体が苦手で、給食でも残しているようですが、今日は「おいしい」と言ってたくさん食べることができました。良い方法を教えていただいた。 ・たくさんの人とふれあいながら楽しく過ごせたので良かった。 (親子イベント:焼き魚を上手に食べよう!～めざせ!はしづかいの達人～) ・家庭では教えづらく、このようなイベントを通して学びの場があると助けになってよい機会となった。 ・今まで何となくしか教えていなかった魚の食べ方をしっかり教えていただけて参加して良かったなと思った。 (子育て講座) ・リアルな子育て経験談が聞けて良かった。きれいなことだけでなく実際の話が染みた。 ・発達相談の診断結果にモヤモヤしていたが、自分だけではないと気付いて良かった。

⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒文部科学省補助事業(事業名:学校・家庭・地域連携総合推進事業) ☐文部科学省委託事業(事業名:) ☐厚生労働省事業(事業名:) ☐地方公共団体単独事業として実施 ☐特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐その他の支援により活動を実施 ()
--	--